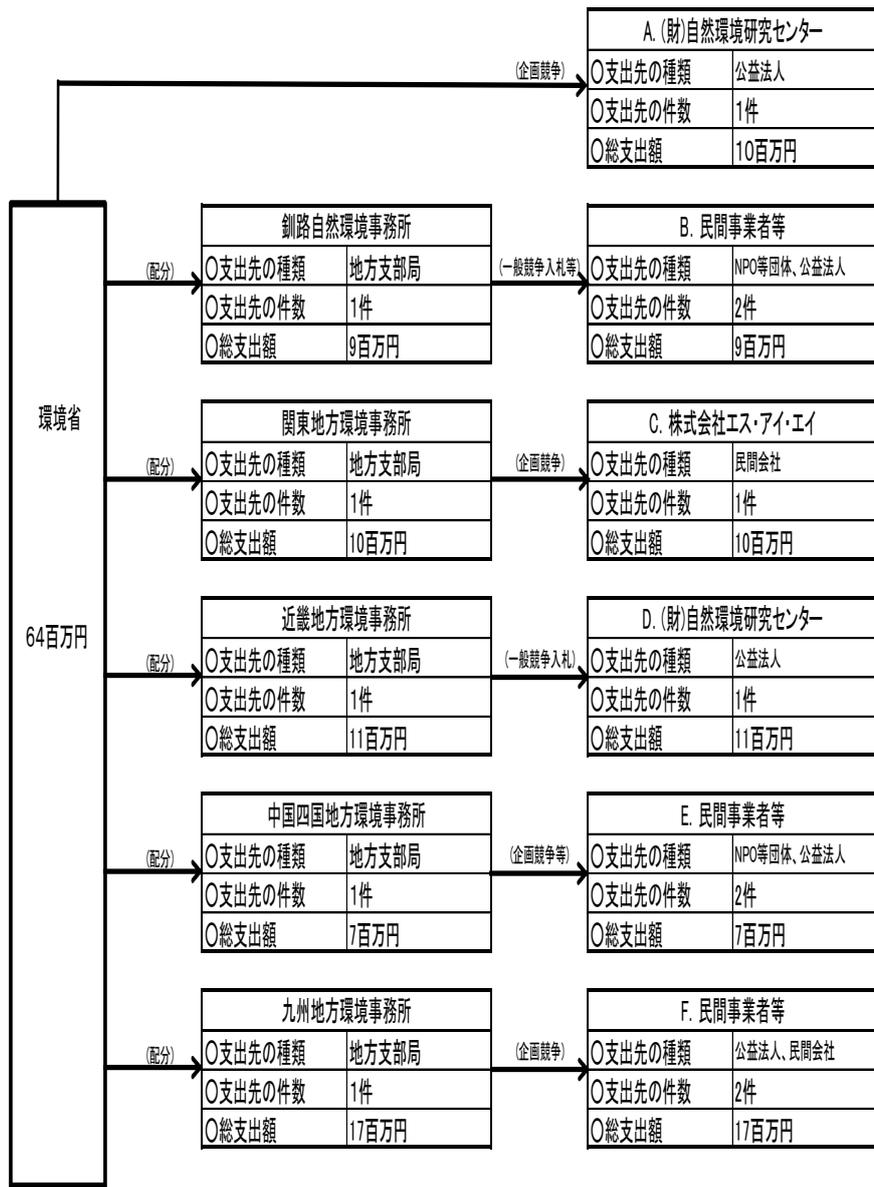


平成23年行政事業レビューシート (環境省)

<b>事業名</b>	国立公園等における大型獣との共生推進費		<b>担当部署</b>	自然環境局		<b>作成責任者</b>			
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成19年度		<b>担当課室</b>	国立公園課		課長 上杉 哲郎			
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	5-2 自然環境の保全・再生					
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	自然公園法第2条第7号 自然公園法第3条第2項 自然公園法第38条～第42条		<b>関係する計画、通知等</b>	知床生態系維持回復事業計画 尾瀬生態系維持回復事業計画 生物多様性国家戦略2010 国立公園における生態系維持回復事業取扱要領					
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	国立公園等でのシカ被害が著しい地域において、生態系維持回復事業計画によりシカの生息頭数を適正化し、生態系被害を軽減することで、我が国の生物多様性上核心的な地域である国立公園の生態系を保全することを目標とする。								
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	シカの影響の見られる全国各地の国立公園において、生態系維持回復事業としてシカ個体数の適正化を位置づけることとし、関係機関との役割分担・協力体制を組織しながら駆除事業を開始する。また、植生の回復状況を検証し、捕獲によるシカ個体数減少が生態系におよぼす変化をモニタリングする。平成23年度は、緊急に対策が求められている国立公園等で9事業を実施している。								
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他								
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求			
	予算 の 状 況	当初予算	44	51	65	76	62		
		補正予算	0	0	0	0			
		繰越し等	0	0	0	0			
		計	44	51	65	76	62		
	執行額	43	51	64					
執行率(%)	97	99	98						
<b>成果目標及び 成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)	
	生態系維持回復事業計画策定数	成果実績	策定数	—	—	2	2		
		達成度	%	—	—	100			
<b>活動指標及び 活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
	国立公園等における大型獣との共生推進事業地域数	活動実績	箇所数	5	5	6	—		
		(当初見込み)				(6)	(9)		
<b>単位当たり コスト</b>	10,601千円/箇所数		算出根拠	国立公園等における大型獣との共生推進費(平成22年度執行額)/事業実施地域数					
<b>平成23・24年度 予算内訳</b>	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由					
	鳥獣等保護費	76	62	南アルプス地域高山植物等被害防止対策事業について、人件費及び各種調査旅費の見直しにより経費を節減し概算要求額を減額。					
計	76	62							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・用途・費目	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>国立公園内のシカ対策について喫緊に必要な箇所において進めてきており、生態系維持回復事業による総合的な事業展開をすすめて来ているが、引き続き、効率的、効果的な事業を実施するべく努めていく。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>業務内容の精査・見直しを行い予算額を節減すべき。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
縮減	<p>南アルプス地域高山植物等被害防止対策事業について、人件費及び各種調査旅費の見直しにより経費を節減し概算要求額を減額。</p>		
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
-			

**資金の流れ**  
 (資金の受け取り先が何を  
 行っているかについて補足  
 する) (単位: 百万円)



シカの生態調査、捕獲手法の検討等を踏まえ、生態系維持回復事業計画を策定し、それに基づき予防的・順応的な対策を講じることにより、シカによる国立公園等への生態系への被害を軽減させるもの。

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.(財)自然環境研究センター			E.NPO法人日本自然史科学研究センター		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	南アルプス国立公園ニホンジカ対策検討業務	10	雑役務費	平成22年度国指定剣山山系鳥獣保護区におけるニホンジカ対策調査業務	4
計		10	計		4
B.(財)知床財団			F.(財)鹿児島県環境技術協会		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	エゾシカ保護管理計画実行計画策定業務	8	雑役務費	霧島屋久島地域におけるヤクシカ適正管理方策検討業務等	11
計		8	計		11
C.(株)エス・アイ・エイ					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	尾瀬国立公園ニホンジカ植生被害対策業務	10			
計		10	計		0
D.(財)自然環境研究センター					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	大台ヶ原ニホンジカ個体数調整業務	11			
計		11	計		0

支出先上位10者リスト

A.本省

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	財団法人 自然環境研究センター	南アルプス国立公園においてシカによる植生被害を受けている箇所について、保全対策を図るとともに、シカの適正化に向けて生態系維持回復事業計画の策定へ向けて検討を行うもの。	10	企画競争	—

B.釧路自然環境事務所

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	財団法人 知床財団	エゾシカ・陸上生態系ワーキンググループの運営等を行い平成22年度エゾシカ保護管理計画実行計画案の作成等を行うもの。	8	1	99.7
2	NPO法人EnVision環境保全事務所	阿寒国立公園におけるエゾシカの資料収集及び整理等業務するもの。	1	少額随意契約	—

C.関東地方環境事務所

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社 エス・アイ・エイ	尾瀬国立公園においてシカによる植生被害を受けている箇所について、保全対策を図るとともに、シカの適正化に向けて駆除を行うもの。	10	企画競争	—

D.近畿地方環境事務所

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	財団法人 自然環境研究センター	吉野熊野国立公園大台ヶ原において自然再生事業を推進するために駆除によるシカの個体数調整を行い、適正化することで大台ヶ原の自然生態系を再生するもの。	11	1	99.3

E.中国四国地方環境事務所

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	NPO法人日本自然史科学センター	国指定剣山系鳥獣保護区におけるニホンジカ対策としてシカの生息密度を把握するもの。	4	企画競争	—
2	社団法人 徳島県猟友会	国指定剣山系鳥獣保護区におけるニホンジカ対策としてシカの生息密度の低下を目的として駆除を実施するもの。	3	参加者確認公募	—

F.九州地方環境事務所

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	財団法人 鹿児島県環境技術協会	生態系の重要性や希少種の生息状況、過去の植生調査の実施状況等の観点から、緊急的又は優先的に植生保護柵を設置すべき地域を整理し、設置する保護柵の規模、構造等やヤクシカの効果的捕獲方法について検討するもの。	11	企画競争	—
2	株式会社 一成	霧島地域における固有種等貴重な植物群落の分布や生息状況等の文献調査及びヒアリング調査等を行うもの。	6	企画競争	—